



# 歌浦っ子だより (学校だより)

「やさしい心 夢かがやく 歌小の子どもの育成」

平成30年 5月31日 文責:校長 内野義和

## すばらしかった運動会

27日(日)の運動会には、たくさんのご来賓、地域の皆様、保護者の皆様、ご家族の皆様にお越しいただきました。ありがとうございました。また、大漁旗の設置もありがとうございました。

天気が心配されましたが、晴天になり、青空のもと、皆様の声援を受け、子どもたちは日頃の練習の成果を発揮し、すばらしい運動会を行うことができました。

挨拶でも述べましたように、今年の願いは「一直線」にがんばって欲しいということでした。

行進から子どもたちは気合が入っていました。前を一直線に見て、手足をしっかり振っていました。整列も縦も横も一直線でした。私に向ける目線も一直線でした。歌も指揮者に向けて一直線に歌っていました。準備運動も伸ばすところを一直線に伸ばしていました。エール交換も相手に向けて一直線にエールを送っていました。退場も退場場所に向けて一直線に走っていきました。その後の徒競走・個人走もゴールを目指して一直線に走りました。



団体競技も勝利を目指して一直線に競技しました。リレーもアンカーの子につなぐため、それぞれが一直線に走り、バトンを渡しました。表現も最後の決めのポーズに向け一直線に踊りました。応援もそろそろように動きや声を一直線で行いました。全校種目の綱引きも一直線に後ろに引きました。係の仕事も一直線にきびきび動き、うまく競技ができるようにしました。

すべてに一直線で行い取り組み、スローガンの「歌小っこ全員が輝く運動会」が実現できました。また、うれしかったのは、具合が悪いとか、けがをしたとかで救護テントに来る子どもが1人もいなかったことです。先生たちの指導を受け、こまめに水分補給をしていたからです。けがをしないよう、先生方も指導をしましたが、子ども自身も気をつけていたからです。自分の身を守ることができていたのも、うれしいことでした。

6年生は、最上級生としてよくみんなを引っ張り、まとめました。5年生も、サブリーダーとして6年生を助け、がんばりました。1年生も、入学して1か月半しか経っていませんが、練習を乗り切り、立派な小学生の姿を見せてくれました。2年生、3年生、4年生も昨年より一回り力強くなった姿を見せてくれました。

6月は「いのちを見つめる強調月間」です。「動」の5月から「静」の6月になります。心の学習にしっかり取り組ませます。

